



わかりやすい
牧之原市の財政 2025

夢に
乗る
まち

牧之
原



RIDEON
MAKINOHARA

もくじ

- ◆予算 令和7年度の予算を見てみよう・・・ 1
収入・支出の内訳、市民1人あたり換算、
1か月の家計簿、主要事業、市の貯金・
借金、目標額
- ◆決算 令和5年度の決算を見てみよう・・・ 15
収入・支出の内訳、収入・支出の推移、
財政指標の状況
- ◆財務書類 財務書類から見た市の財政状況・・・ 21
一般会計等財務書類、行政目的別の状況、
分析表

予算は

目的などに応じて3種類あるよ



企業会計

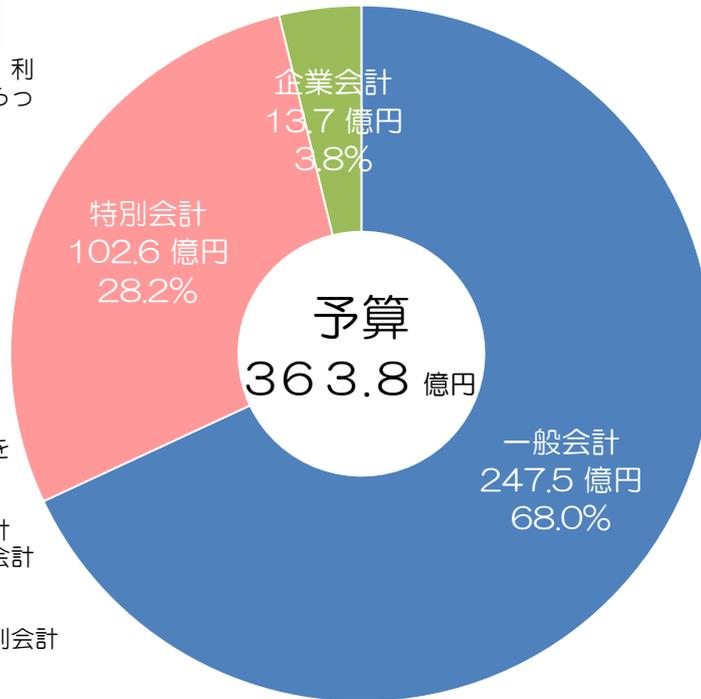
民間企業と同じように、利用した人から料金をもらって事業を行う会計です。

- 水道事業会計

特別会計

特定の収入があるため、独立した予算で収支を明確にし、特定な事業を行う会計です。

- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
- 土地取得特別会計
- 農業集落排水事業特別会計



一般会計

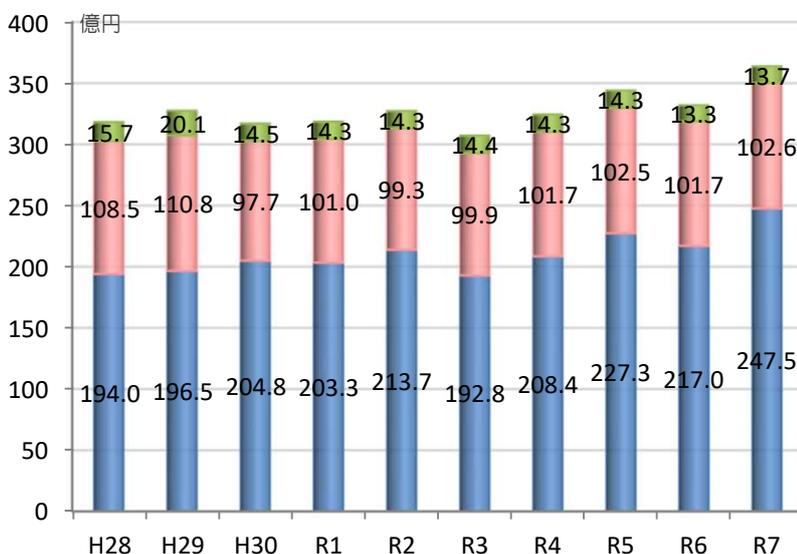
福祉、教育、道路の整備・補修など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などで賄われています。

- 一般会計



意次くん

予算の推移



予算規模が増加傾向になっています。

一般会計の直近の伸びは、義務教育学校建設や道の駅、多目的体育館などの整備によるものです。

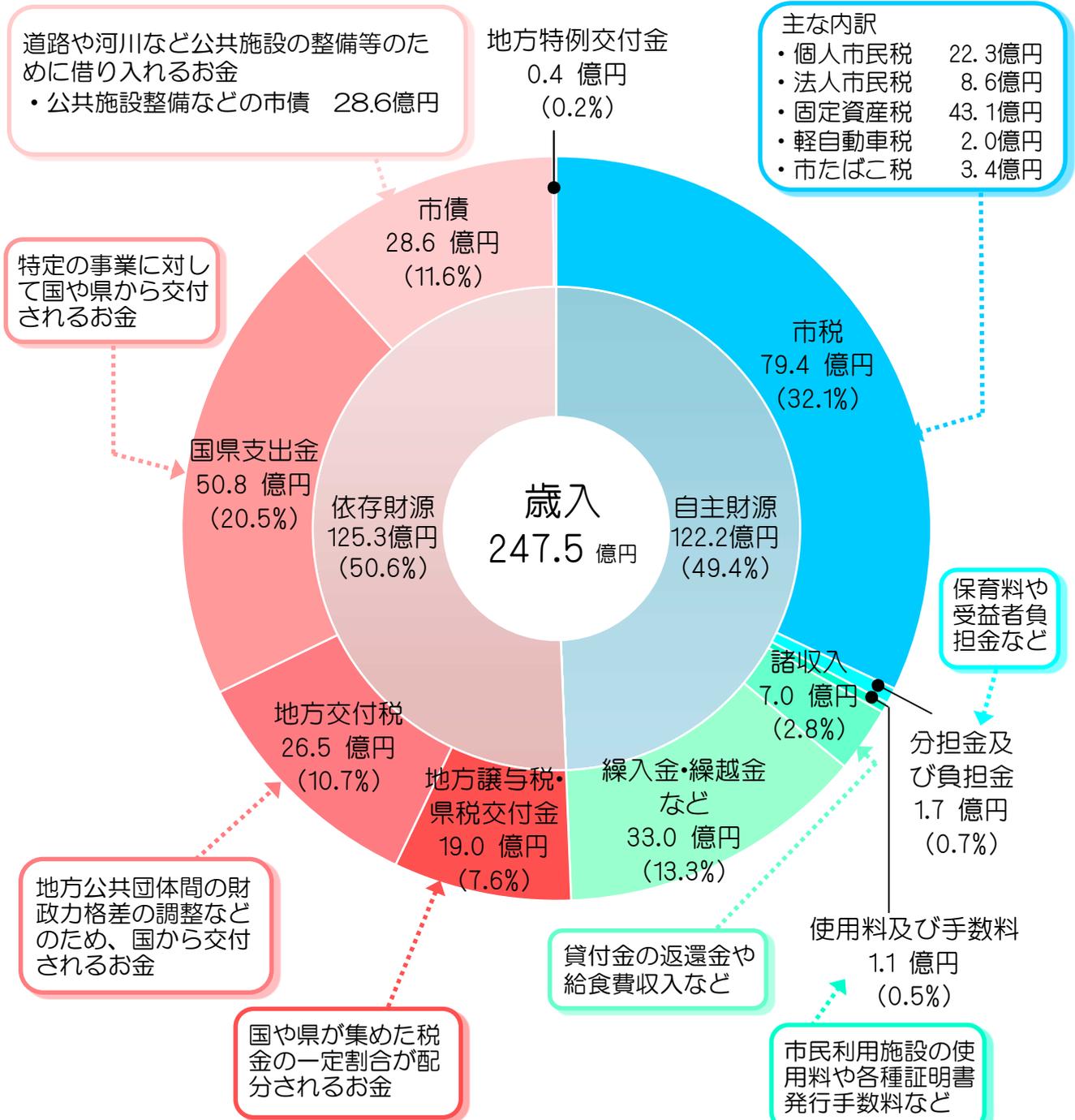
特別会計は、保険事業の制度改正などにより増減しています。

企業会計の水道事業は、配水池整備などの大規模事業の実施時に大幅な伸びとなっています。

令和7年度 予算を見てみよう

一般会計

歳入（収入）



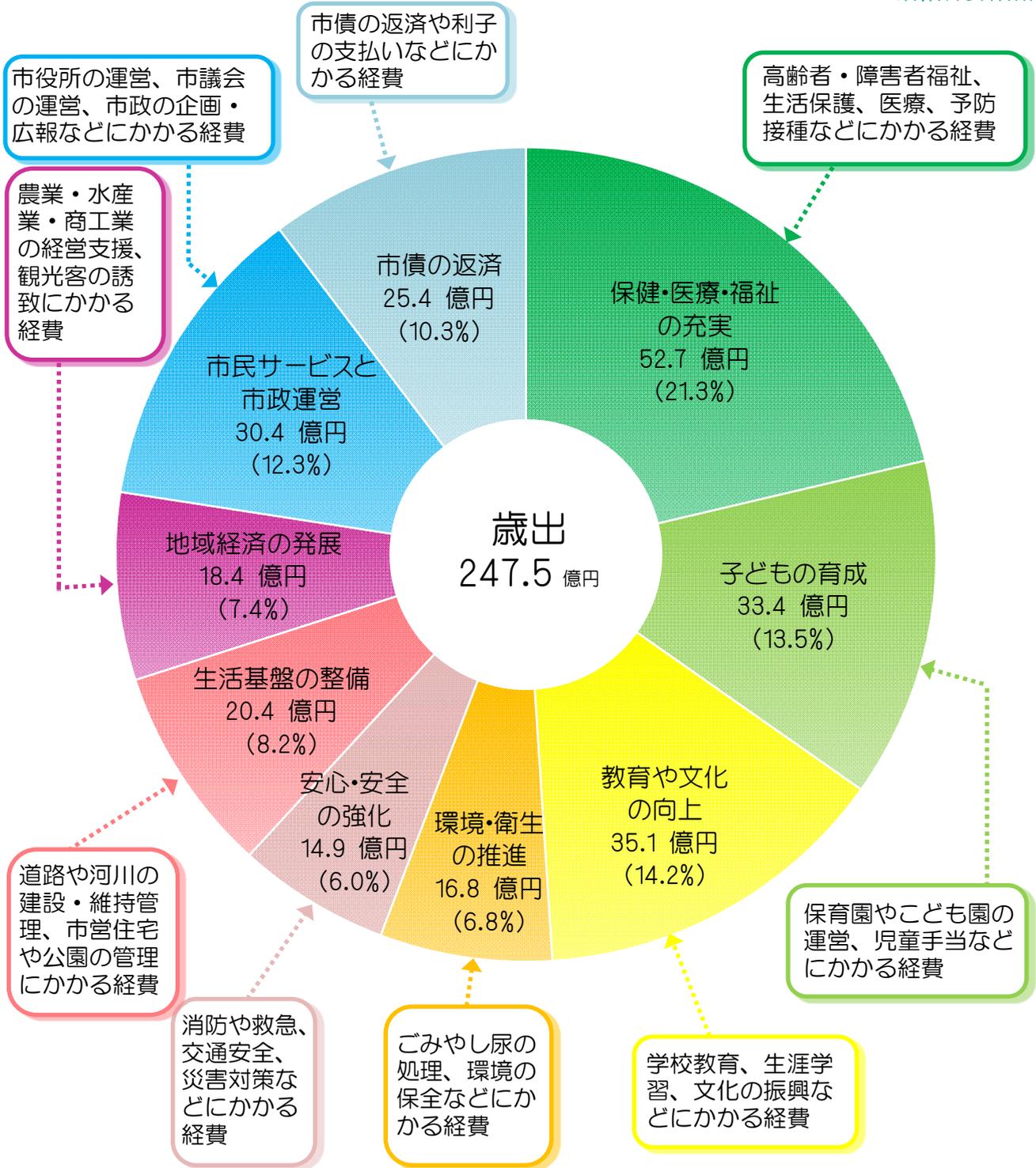
市債

市の施設は将来にわたって長期間使われるため、その整備費については今の市民だけでなく、将来の市民にも公平に負担してもらおうという考えで市債を活用しています。しかし、借り入れに際しては、実質公債費比率の増加を抑えるため、交付税算入がある有利な起債を選択して借り入れを行っています。

また、このほか標準的な行政サービスを維持するため、国が交付税として交付できない分を地方公共団体が肩代わりする臨時財政対策債も借り入れていましたが、令和7年度は制度創設以来、新規発行額がゼロとなりました。

※ 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。(以下同様)

歳出（支出）



予算の3分の1以上が、高齢者や障害者、生活困窮者などへの支援、医療や介護の保険事業、予防接種、保育園やこども園、放課後児童クラブの運営、こども医療費助成、児童手当などの社会保障経費に使われています。

また、過去に整備した道路をはじめとした公共施設などは借金をして事業を行っています。毎年、予算の約1割を返済に充てています。

市民1人あたりに換算すると

一般会計

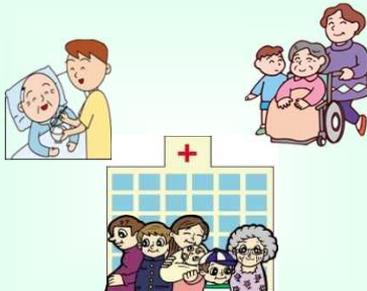
※ 令和7年1月1日現在人口 42,326 人(外国人含む)

予算を市民1人あたりに換算すると、58万4,700円になります。
医療や福祉、教育、道路の整備・補修など、様々な市民サービスに使われています。



意次くん

保健・医療・福祉の充実



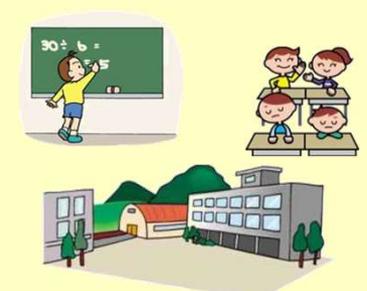
124,600円

子どもの育成



78,900円

教育・文化の向上



82,900円

環境・衛生の推進



39,600円

安心・安全の強化



35,100円

生活基盤の整備



48,300円

地域経済の発展



43,500円

市民サービスと市政運営



71,900円

市債の返済



59,900円

牧之原市の1年間の収入と支出を家計簿にあてはめて説明します。

令和7年度の予算を世帯年収500万円（月収41万6,700円）の家計に置き換えてみました。



意次くん

1か月の家計簿

< 収入 >

給与	41万6,700円
（基本給（市税））	23万2,300円
（諸手当（譲与税・交付金など））	18万4,400円
家賃収入（使用料・手数料など）	8,200円
親からの支援（国・県支出金）	14万8,600円
貯金の取り崩し（繰入金）	6万6,600円
銀行からの借入（市債）	8万3,700円
計	72万3,800円

< 支出 >

食費（人件費）	10万5,500円
医療費（扶助費）	12万1,300円
ローンの返済（公債費）	7万4,200円
車の購入、家の増改築費 （投資的経費・維持補修費）	12万 300円
友人への支援金 （補助費等・投資・出資金）	10万1,000円
子どもへの仕送り （一部事務組合負担金・繰出金）	9万7,100円
光熱費など（物件費など）	10万4,400円
計	72万3,800円

支出は、医療費が最も多く全体の16.8%を占めています。令和7年度は、車の購入や家の増改築に係る費用が医療費と同程度の割合となりました。光熱費などが物価高騰の影響により全体の1割程度となっています。

収入のうち、給与は57.6%となっており、不足分は貯金を取り崩しています。また、収入の5分の1は親からの支援を活用している状況です。令和7年度は車の購入や家の増改築に係る費用が増加したことにより、貯金の取り崩しや銀行からの借入が5分の1程度となっています。

牧之原市の主要な事業は？

富士山型ネットワークの充実



沿岸部・高台それぞれの立地環境や地域資源の利点を活かした「コンパクトで独自性あるエリア」を拠点に、魅力あるサービスやライフスタイルを創出します。また、各エリアを効果的にネットワークでつなぎ、機能連携や役割分担による相乗効果を通じて、市全体の総合発展と定住を促進します。

第3次総合計画に基づくプロジェクトが具体化、本格化することに加え、NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢断～」の放映を通じて、田沼意次侯への注目度の高まりが期待されるなど、市として推進中の取組を更に加速させていきます。

R7予算
3,053万円



◎大河ドラマ「べらぼう」活用推進事業

田沼意次侯の大河ドラマ登場を契機に、郷土が誇る偉人の功績をより一層顕彰し、観光誘客や地域の活性化、郷土愛の醸成につなげるための活用事業を推進します。

- ◆田沼意次侯ゆかりの地PR事業
- ◆市史料館における大河ドラマ展事業
- ◆デジタル技術を活用した市内周遊促進
- ◆地域性を活かしたイベント、コンテンツの実施
- ◆郷土愛醸成事業
- ◆歴史・文化資源を活かした商品開発支援事業 など

◎道の駅「そらっと牧之原」整備・運営事業

地域振興、農業活性化、空港を核としたまちづくりの拠点として整備する道の駅「そらっと牧之原」の整備及び管理・運営を開始します。

- ◆外構工事
- ◆案内標識設置工事
- ◆道の駅管理運営費

R7予算
1億7,560万円



◎スポーツ大会開催支援事業

市内最大の観光資源である沿岸部へのマリンスポーツ大会等を誘致することにより、海岸の年間利用の増加に努めます。また医療従事者向けサーフィン大会を開催することで、医療従事者の確保や病院の取組みの紹介、市の魅力発信に取り組んでいきます。



- ◆全日本サーフィン選手権
 - ・国内最大級「全日本サーフィン選手権」の開催決定
- ◆第2回徳洲会カップ
 - ・全国の医療従事者対象サーフィン大会
- ◆その他スポーツ大会
 - ・ビーチクリーンカップ
 - ・静波パラサーフィンフェスタ
 - ・牧之原デフカップ大会
 - ・ゴーセンカップ（牧之原市国際女子オープンテニストーナメント）
 - ・市町対抗駅伝運営業務委託・スマイルSUPマラソン
 - ・日本ライフセービング選手権大会 など

R7予算
660万円



◎全国花のまちづくり牧之原大会開催事業

全国花のまちづくり牧之原大会を実施し、更なる花のまちづくりの推進と花卉産業の発展を図ります。

- ◆第31回全国花のまちづくり
 - ・全国先進事例発表
 - ・事例発表トークディスカッション
 - ・スペシャルトークショー
 - ・バスで巡る現地見学（ガーベラコース・トルコギキョウコース）など

R7予算
1,200万円



◎新拠点開発推進事業

東名高速道路相良牧之原IC北側地区における商業・産業施設、住宅、公園等を備えた新たな都市拠点の創出に向けて、牧之原市IC北側土地区画整理組合の支援等を実施します。

R7予算
1億4,380万円

◎牧之原消防署 榛原出張所整備事業

細江地区へ牧之原消防署榛原出張所を新設し、消防力強化を図ります。

- ◆榛原出張所新設工事監理業務委託
- ◆榛原出張所新設工事
- ◆牧之原消防署仮眠室改築工事
- ◆牧之原消防署・榛原出張所備品購入 など

R7予算
2億1,839万円



ゼロカーボンと経済成長の好循環の実現



温暖化への対応を経済成長制約やコストではなく、成長の機会と捉え、民間企業の主体的な取組を支援し、経済と環境の好循環による成長を通じて、持続性ある産業への転換、発展を図ります。また、産業、生活、公共サービスなどの各分野において、循環型経済の構築に向けた取り組みを進めます。

◎資源・エネルギー利活用推進事業

令和3年1月に「ゼロカーボンシティ」宣言をし、脱炭素のまちづくりを推進しています。温室効果ガスの排出削減を図るため、自然エネルギーの利活用や省エネ化などを支援します。

◆家庭用創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置の支援

- ☞ ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の建築
- ☞ 蓄電システムの設定
- ☞ 太陽光発電システムの設定

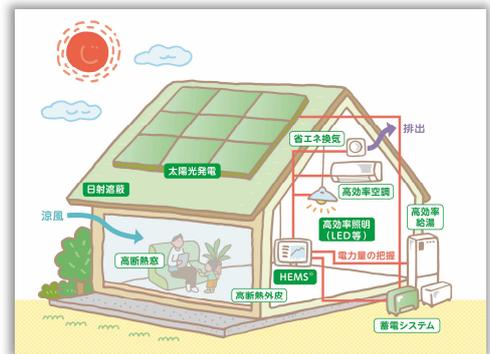
◆太陽熱利用の導入支援

- ☞ 自然循環型太陽熱温水器
- ☞ 強制循環型太陽熱利用システム

◆中小企業向けの省エネ診断の支援

- ☞ 省エネ診断奨励金

R7予算
470万円



◎スタートアップ支援事業

牧之原市の地域資源を活用して、自らの事業を地域と共に発展させるビジネスプランを全世界のスタートアップから募集するコンテスト「まきチャレ」を行い、参加企業とともにその事業化を支援します。

R7予算
414万円

- ◆スタートアップ支援に関する企業訪問
- ◆スタートアップ支援業務委託



◎オーガニックまきののはら推進事業

「荒廃農地の収益化」と「環境にやさしい農業」の実現を目指し、「早生樹・バイオ炭部会」では茶樹等のバイオ炭によるJ-クレジットの収益化の仕組みづくりや早生桐の活用方法の検討、「レモン部会」では波乗りレモンのブランド化を図り、お茶+αの作物としてレモンの産地化に取り組みます。



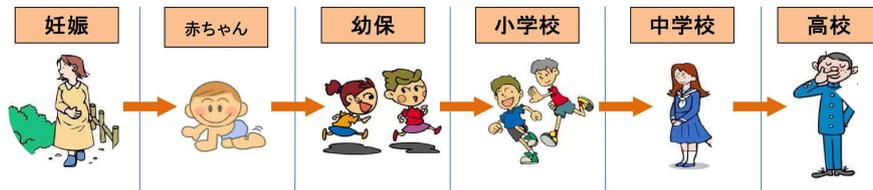
- ◆オーガニックまきののはら推進事業業務委託
- ◆早生桐活用検討費
- ◆オーガニック推進補助金
- ◆地域おこし協力隊員活動費 など

R7予算
707万円

日本一女性にやさしいまちの推進



子どもや家族と暮らす場として選ばれるよう「子育ての楽しさ」や「しやすい」環境づくり、女性の働き方などの新しいニーズに対応するため、子育てをする母親の目線での「子育て」「働き方」「保育」などのサービスの充実に取り組み、若者世代の流出抑制、定住促進に繋がります。



R7予算
21億654万円

- ◆不妊治療費の助成
- ◆妊産婦通院費の助成
- ◆子ども医療費の助成
- ◆待機児童を出さない保育園・幼稚園・認定こども園、放課後児童クラブの運営
- ◆小学校入学支援金の支給（児童一人あたり3万円） など
- ◆妊婦のための支援給付（旧 出産・子育て応援給付金）の支給
- ◆妊産婦特定疾病医療費の助成
- ◆子ども食堂事業費の助成

◎油田の里公園のリニューアル整備事業

公園・緑地メンテナンス計画に基づき、油田の里資料館改修工事、油田の里公園園路整備工事などを実施し市内公園の環境整備を行います。

- ◆資料館内部改修工事監理業務委託
- ◆資料館内部改修工事
- ◆公園園路整備工事
- ◆公園たたら送風施設改修工事
- ◆公園施設改修工事費 など

R7予算
4,060万円



◎公民連携まちづくり事業

女性の活躍や仕事と家庭の両立などの実現を進めるため、趣味や特技を活かした働き方を支援する「月3万円ビジネス」の実践講座を開催したり、市内企業と連携し、女性が働きやすい職場環境づくりに向けて取組を推進していきます。



R7予算
501万円

- ◆月3万円ビジネス支援プログラムの実施
- ◆プログラム参加者へのフォロー、ネットワークの構築支援 など

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

従来の半分の職員数でも機能が発揮できるよう、AI・ロボティクス等を使いこなすスマート自治体への転換に向けて、デジタル化を推進します。また、進行する人口減少・少子高齢化に向けて、効率的で持続可能な行政サービスを提供するとともに、利便性向上や、魅力の発信力を強化します。



- 行政手続きのオンライン化
（マイナポータルを活用した子育て、介護、税等のワンストップサービス）
- オンラインでのイベント申込、体育施設の予約
- 証明書等コンビニ交付サービス（住民票、税証明等）
- 窓口業務のデジタル化
（キャッシュレス導入、キオスク端末の設置、タブレット窓口案内、遠隔窓口支援システム導入）
- LINEによる情報発信の強化

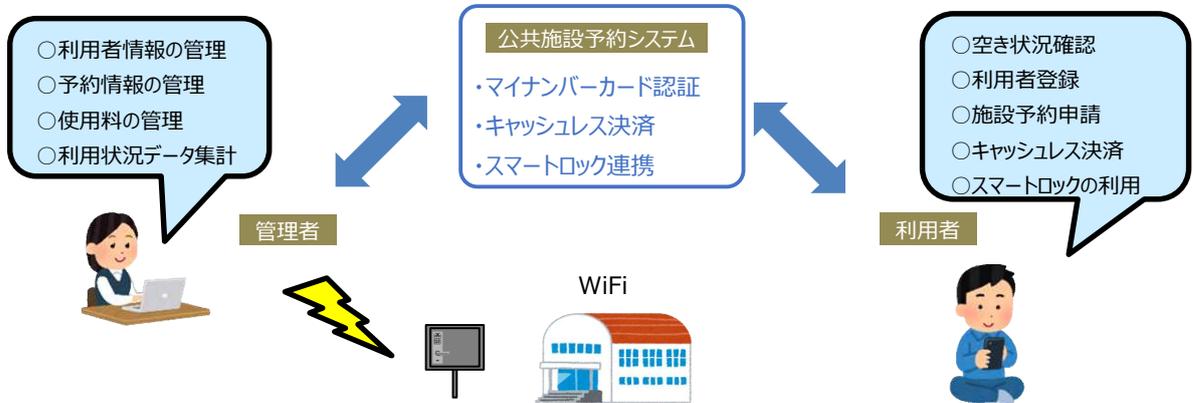
R7予算
1億5,437万円

住民情報や戸籍、地方税をはじめとする基幹システム20業務の標準化を進めます。

また、市内公共施設をオンラインで予約できるよう、個人認証基盤連携機能やオンライン決済、スマートロックにも対応した施設予約システムを導入します。

- ◆ 基幹システム標準化・共通化推進事業
- ◆ 公共施設予約システムの導入
- ◆ コンビニ交付システム税証明サービス など

イメージ：公共施設予約システム



◎ポイント還元事業

原油高、物価高騰により大きな影響を受けている市民や事業者を支援し、市民の購買意識の高揚及び市内商店等の売上向上を図ります。

- ◆ エネルギー価格や物価高騰により疲弊する生活者の支援及び地域経済の活性化を図るため、ポイント還元事業を実施

R7予算
3,200万円

次代を切り拓く力を育む新たな学校づくり



子どもたちの「次代を切り拓く力」を育むため、市立小中学校10校を、小学校と中学校を合わせた9年間の連続した学びや育ちを行うことができる義務教育学校2校に再編します。

◎義務教育学校建設事業

学校施設整備基本構想・基本計画に基づき、榛原地域義務教育学校及び相良地域義務教育学校の建設に係る業務を行っていきます。

- ◆ 榛原地域義務教育学校
 - ・学校施設の基本設計
 - ・学校用地の造成設計
 - ・既存施設の解体設計
 - ・敷地拡張部分の用地取得 など
- ◆ 相良地域義務教育学校
 - ・学校用地の用地取得
 - ・自然環境調査
 - ・埋蔵文化財発掘調査支援業務 など

R7予算
12億8,990万円



◎学校向け生成AIの導入と教育のDXの推進

一人一台端末を活用し、個別最適化された授業を展開することにより、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、未来を担う牧之原市の子どもたちに必要な資質能力を育てていきます。また校務支援システムや学校におけるデータ管理をクラウド化し業務の効率化を図ります。



- ◆ 児童生徒使用学習用情報端末の更新・購入
- ◆ 新規ソフト・生成AIサービスの導入
- ◆ 校務電算業務管理事業 など

R7予算
2億8,898万円

◎外国人児童生徒への教育支援

日本語での会話や読み書き等が不十分な外国人児童生徒に対し、学習への適応指導を図るため、日本語初期支援教室いっばにて、日本語支援及び保護者と相談活動等を実施します。

- ◆ 市内学校への転入学前の日常会話の取得や日本の習慣及び生活様式の取得を支援

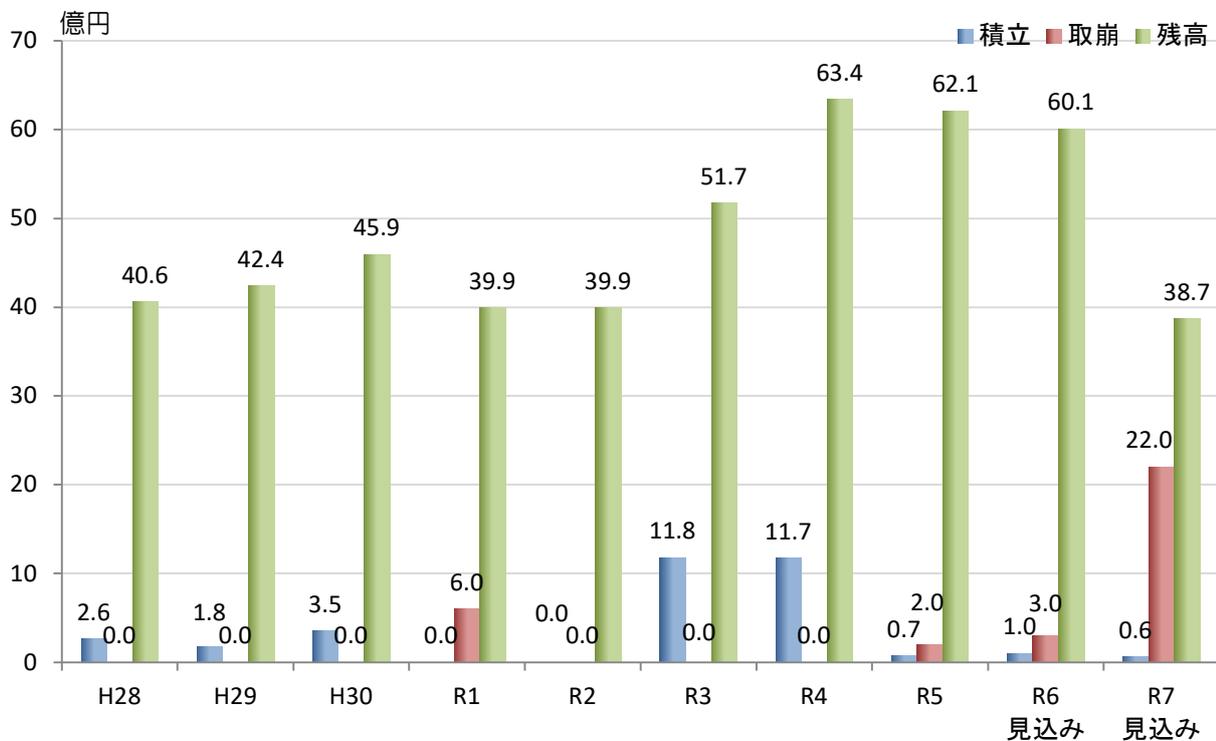
R7予算
1,760万円



牧之原市の貯金は？

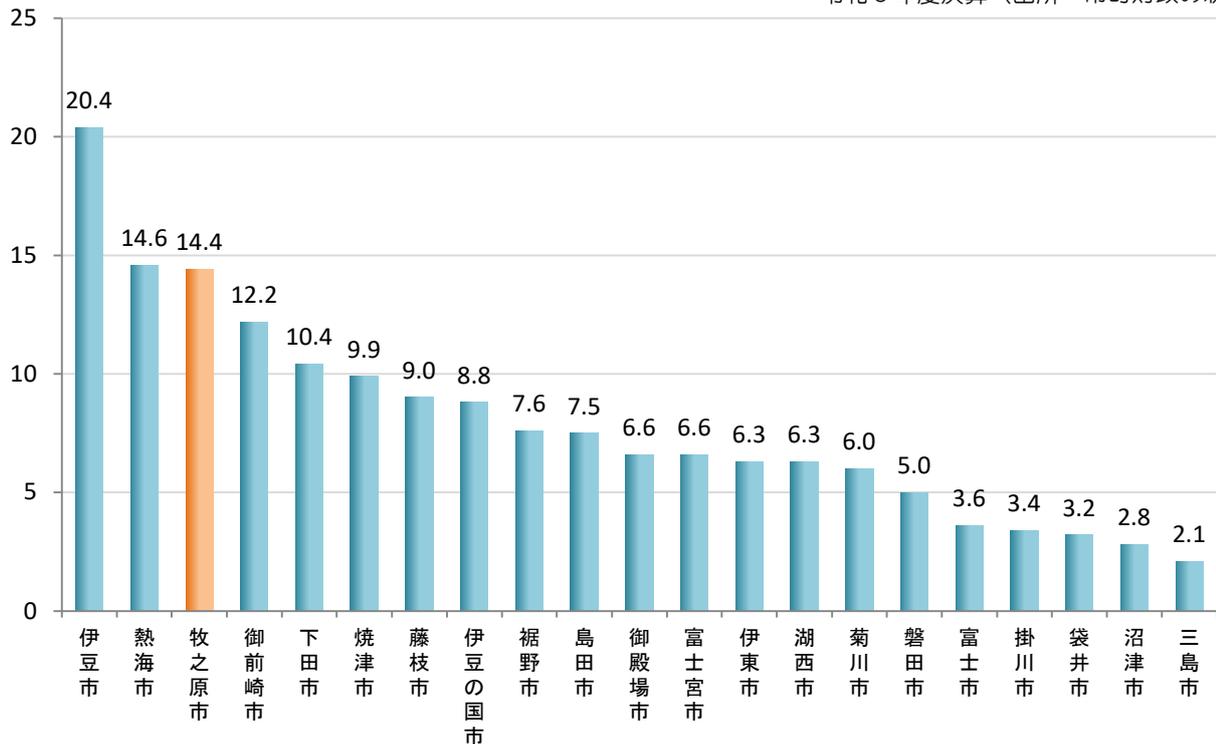
財政調整基金と
減債基金の合計額

基金残高などの推移



市民1人あたりの基金残高 (県内21市の比較) 政令市を除く

万円 令和5年度決算 (出所: 市町財政の状況)

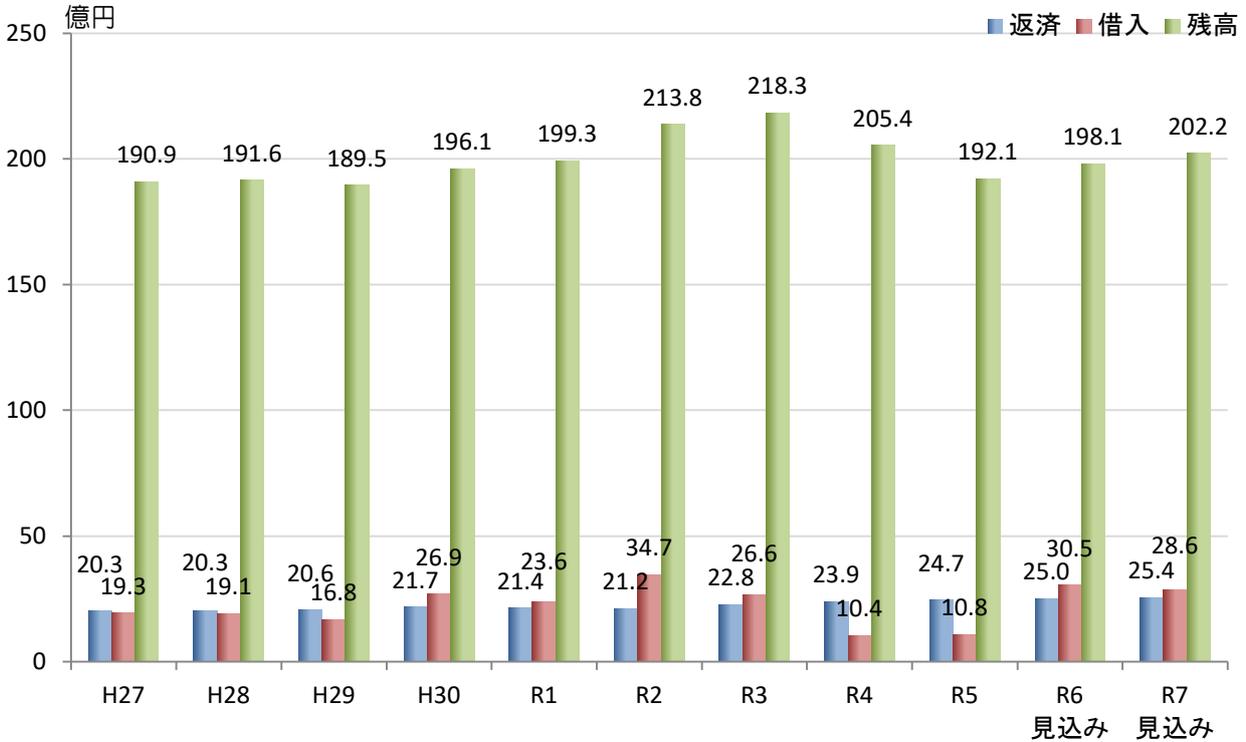


牧之原市の借金とは？

普通会計

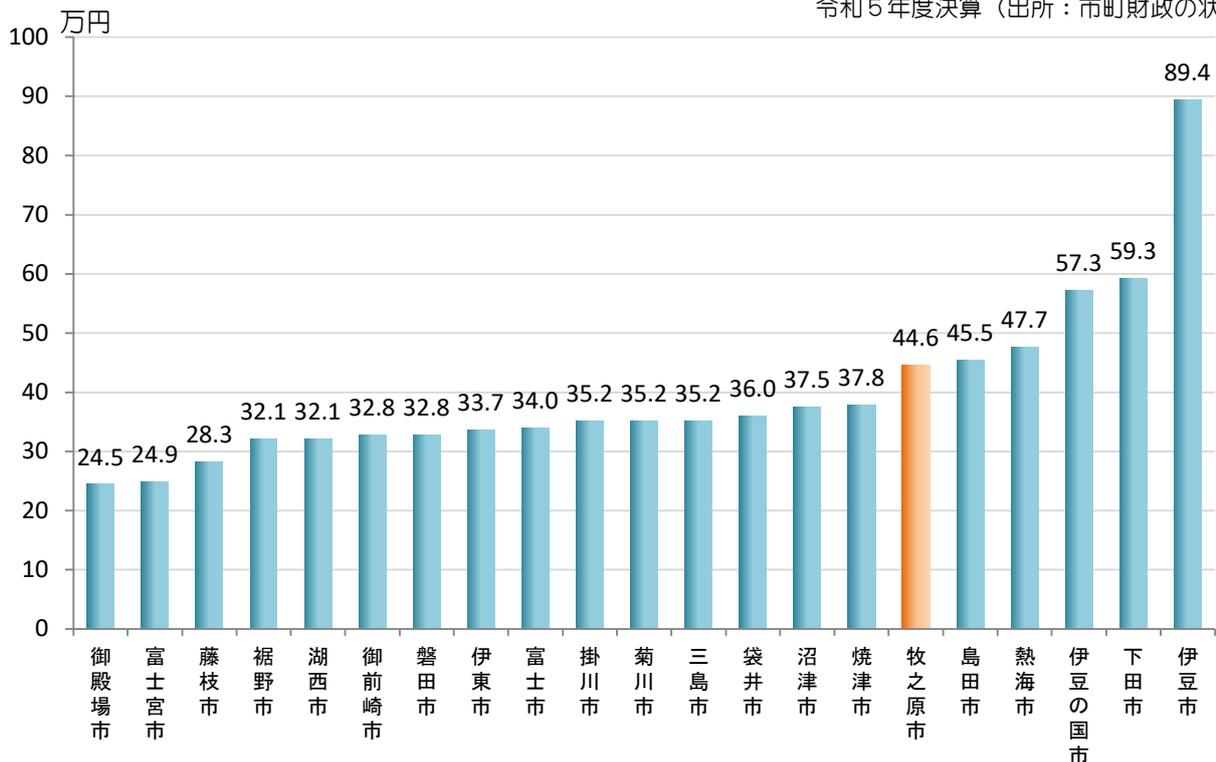


市債残高などの推移



市民1人あたりの市債残高 (県内21市の比較) 政令市を除く

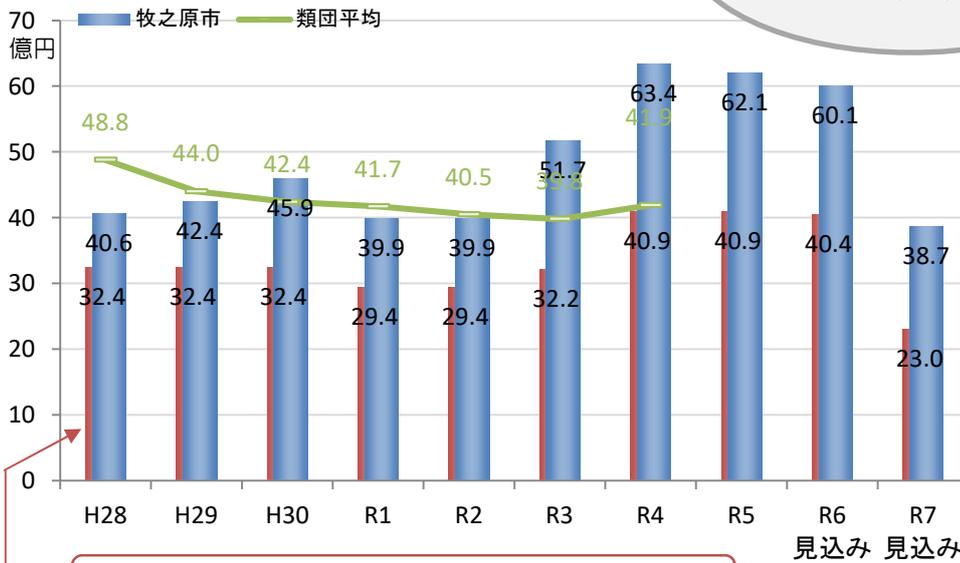
令和5年度決算 (出所: 市町財政の状況)



貯金と借金の目標額は？

基金残高の類似団体比較

類似団体の平均値を
目指します。
40億円以上

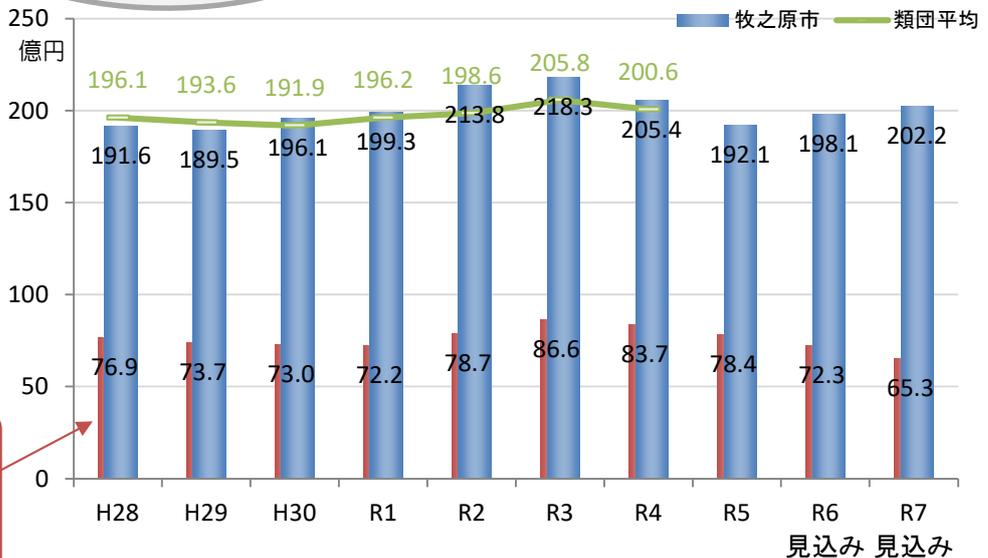


基金残高のうち6割程は、財政調整基金という貯金で、年度間の不均衡を調整するために使われます。

類似団体は、全国の市町村を「人口」と「産業構造」の割合で類型化したものです。
牧之原市は、人口5万人未満の都市のうち、第2次産業及び第3次産業を合わせた就業人口比率が90%未満で、かつ第3次産業就業人口比率が55%未満に区分され、全国で25団体あります。

市債残高の類似団体比較

類似団体の平均値を
目指します。
200億円以下



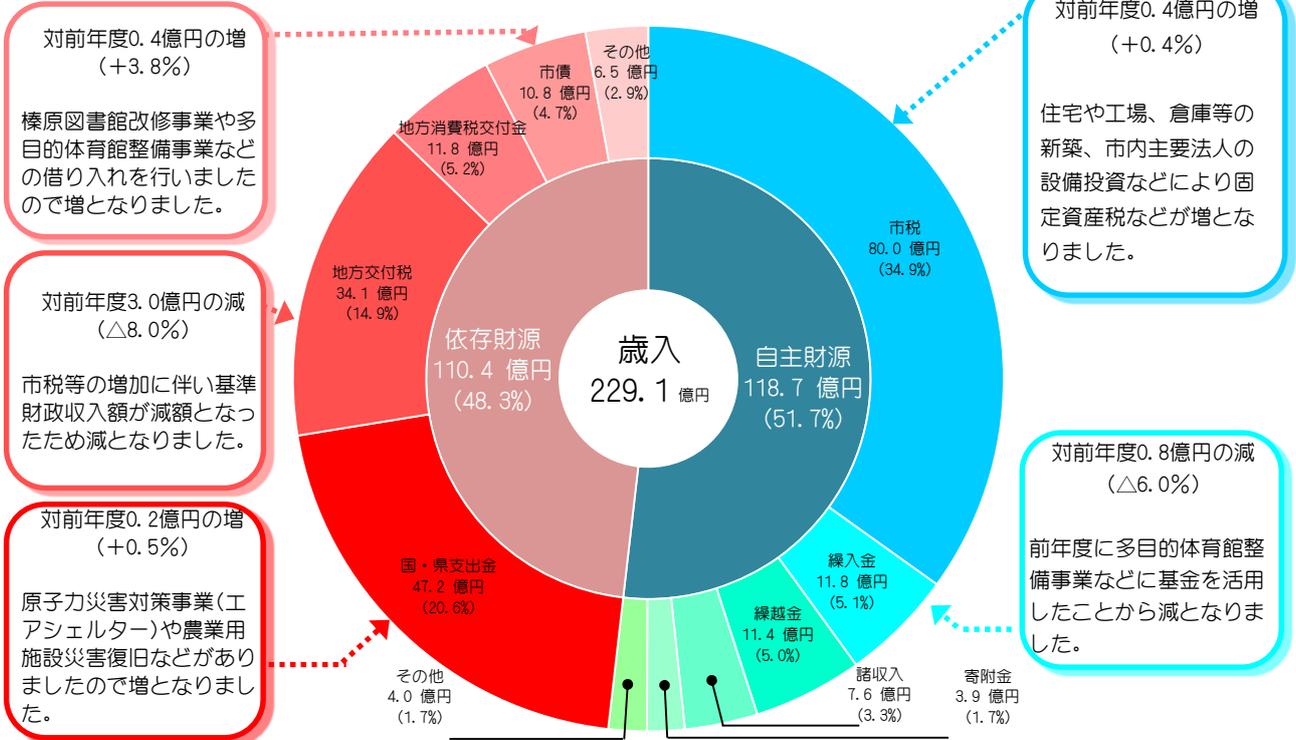
市債残高のうち3割程は、臨時財政対策債という借金で、その国の収入が不足しているため、地方が借り入れています。

令和5年度 決算をみてみよう

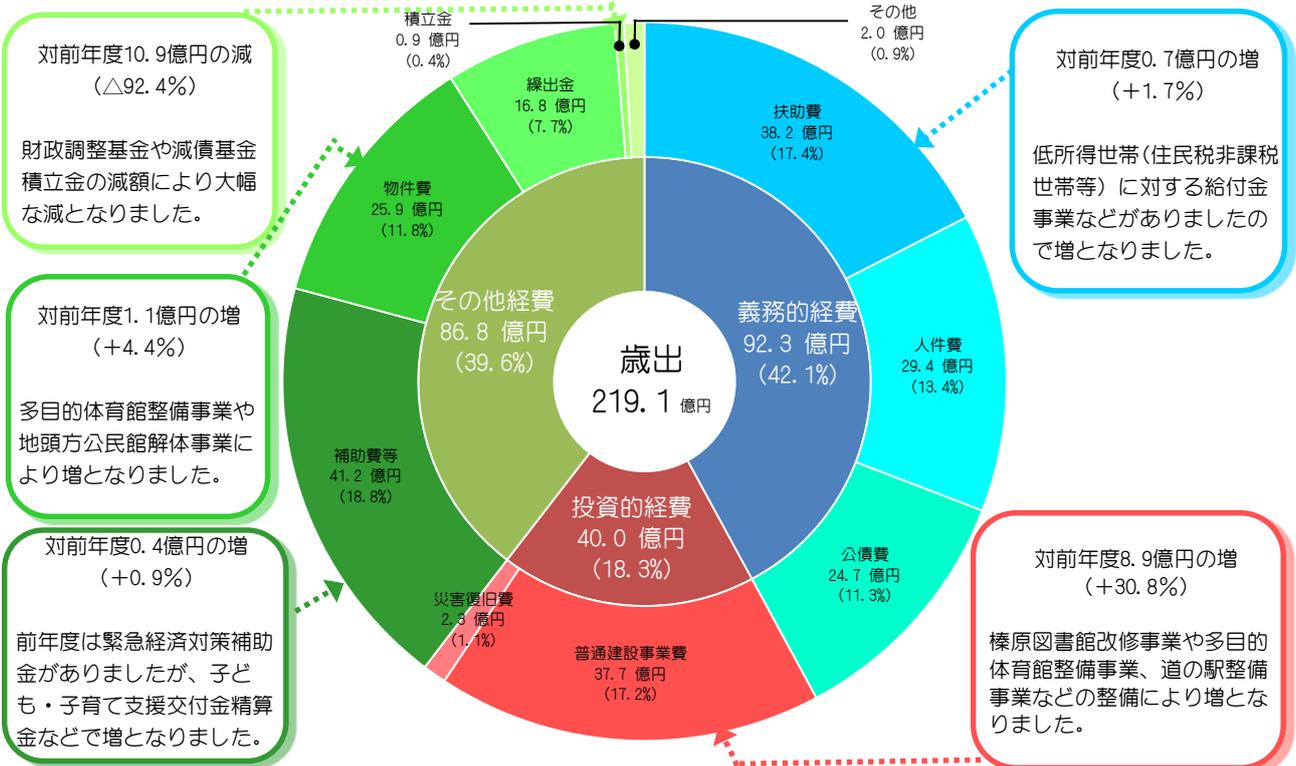
普通会計



歳入（収入）

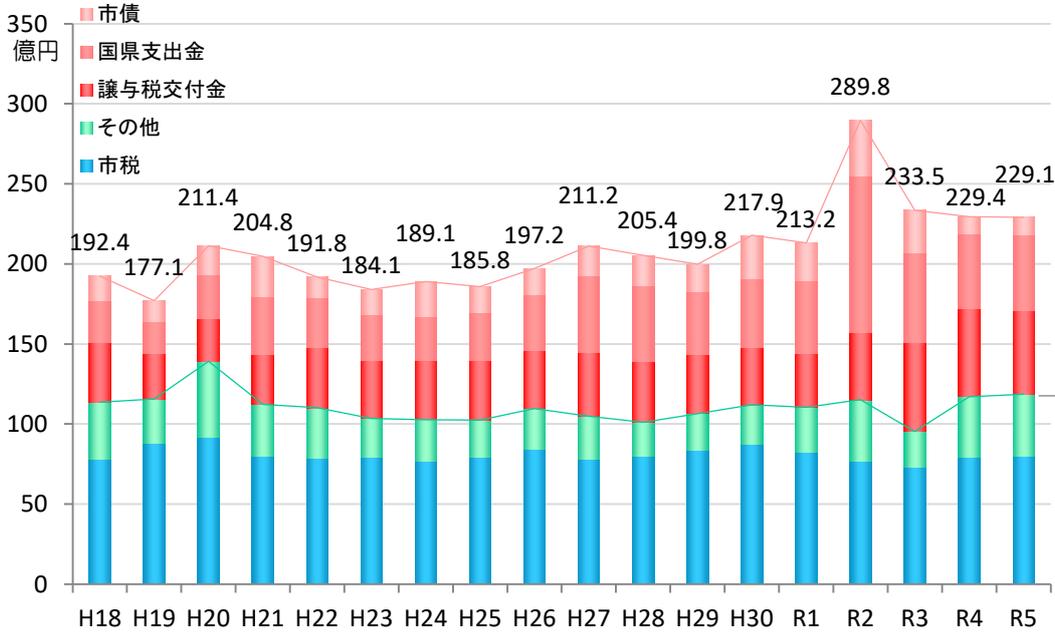


歳出（支出）



歳入決算額（収入）の推移

収入には、みなさんに納めていただいた市税や保育料のほか、国や県から使い道が指定され交付されるお金、道路や施設を整備するときに借り入れる市債などがあります。



依存財源

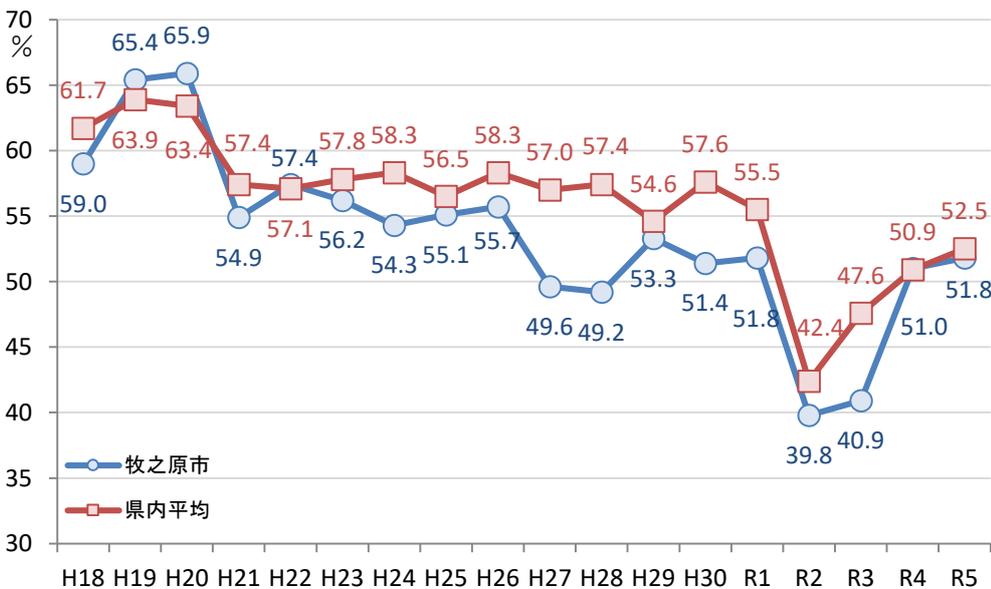
国や県が定めた額を交付されたり、割り当てられたりする

自主財源

市税や保育料など、市が自主的に確保できる収入です。

自主財源比率の推移

歳入総額に占める自主財源の割合（自主財源比率）が高いほど、自主的かつ安定的な行政活動を行うことができます。



市税・使用料など
(自主財源)

歳入総額

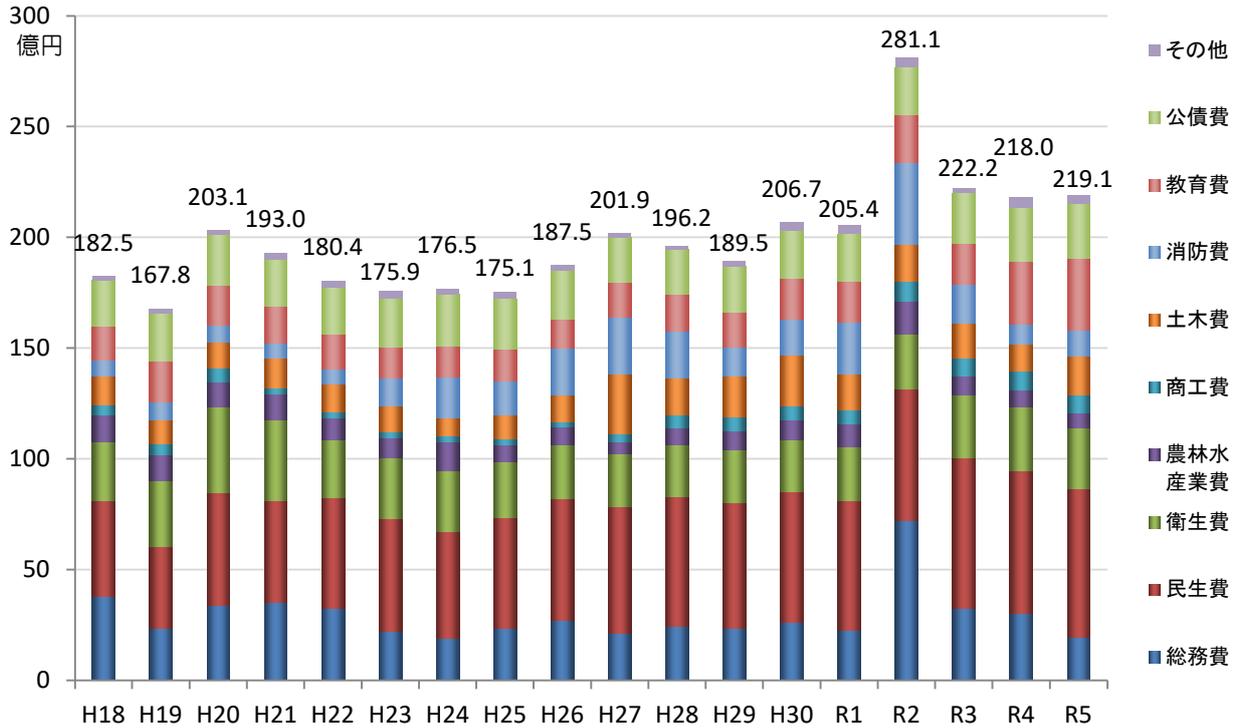
県内の平均は、以前は55%から60%の間を推移していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策により比率が急激に下がりました。令和3年度以降は徐々に回復傾向となっています。本市の状況は、令和5年度に多目的体育館整備事業に伴う諸収入の増加により、前年度よりも高くなりました。国や県の補助金を上手に活用するとともに、自主財源の確保に努めていきます。

歳出決算額（目的別）の推移



入ってきたお金が、どのような目的で使われたのかを見ることができます。

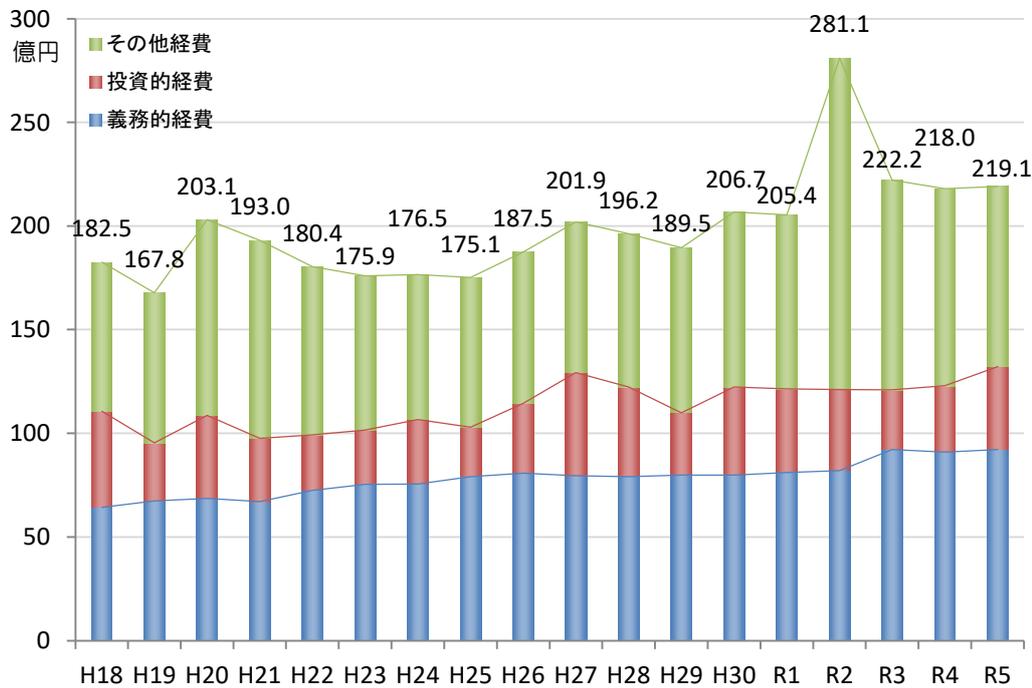
福祉や子育てのほか、道路や学校などをつくったり、火災や救急に備えたり、様々な事業にお金を使っています。



<p>総務費</p> <p>市役所の運営、情報発信、税金の徴収、住民票の発行など</p>	<p>民生費</p> <p>保育園やこども園の運営、児童手当、生活保護、高齢者や障害者などの福祉</p>	<p>衛生費</p> <p>医療、予防接種、ごみやし尿の処理、火葬場の運営など</p>	<p>農林水産業費</p> <p>農業や水産業の経営の支援など</p>	<p>商工費</p> <p>商店街や中小企業の支援、観光施設の管理、観光客の誘致など</p>
<p>土木費</p> <p>道路や河川、橋の整備、市営住宅や公園の管理など</p>	<p>消防費</p> <p>消防や救急、災害の対策など</p>	<p>教育費</p> <p>小・中学校や公民館、スポーツ施設の管理・運営、生涯学習、文化の振興など</p>	<p>公債費</p> <p>道路や学校を作る時に国や銀行などから借り入れたお金の返済</p>	<p>その他</p> <p>議会の運営、働いている人や仕事を探している人の支援、災害の復旧など</p>

歳出決算額（性質別）の推移

入ってきたお金が、どのような性質で使われたのかを見ることができます。義務的経費、投資的経費及びその他経費に大別しています。

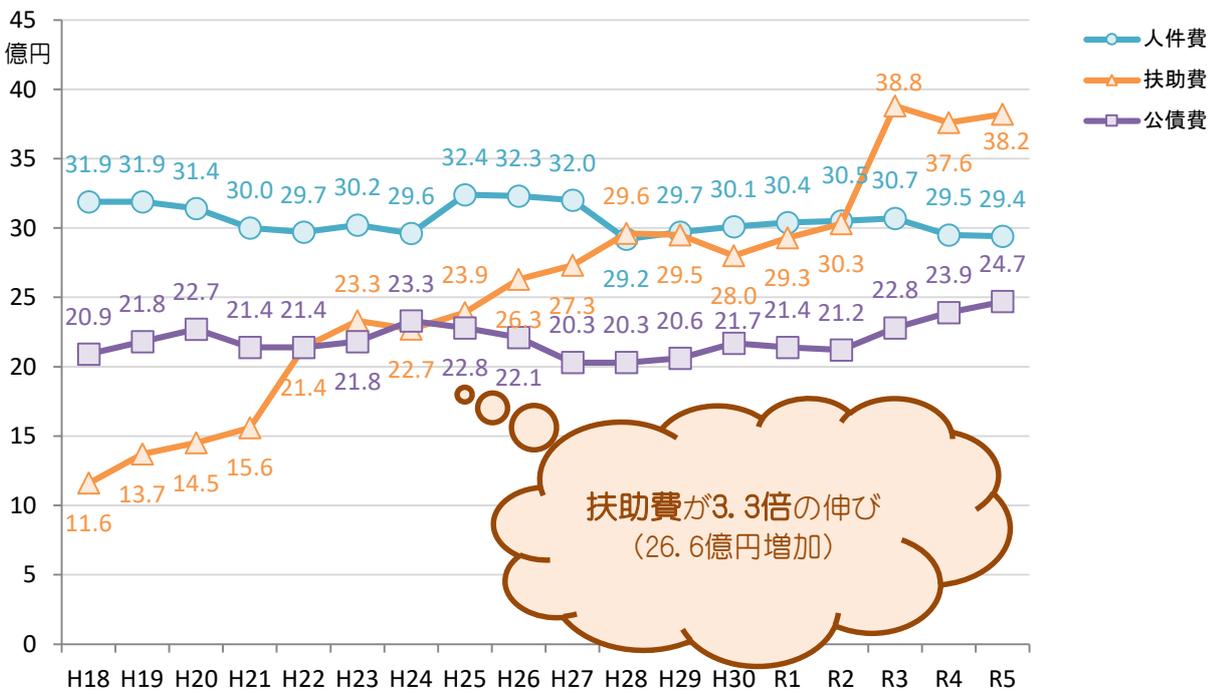


その他経費
施設の管理費、各事業の民間企業への委託、事業や団体への補助金、特別会計への繰出金などの経費です。

投資的経費
道路、橋りょう、公園、小・中学校、市営住宅の建設など社会資本の整備に要する経費です。

義務的経費
毎年の支出が義務付けられ、節減することが難しい経費です。

義務的経費の推移



扶助費が3.3倍の伸び
(26.6億円増加)

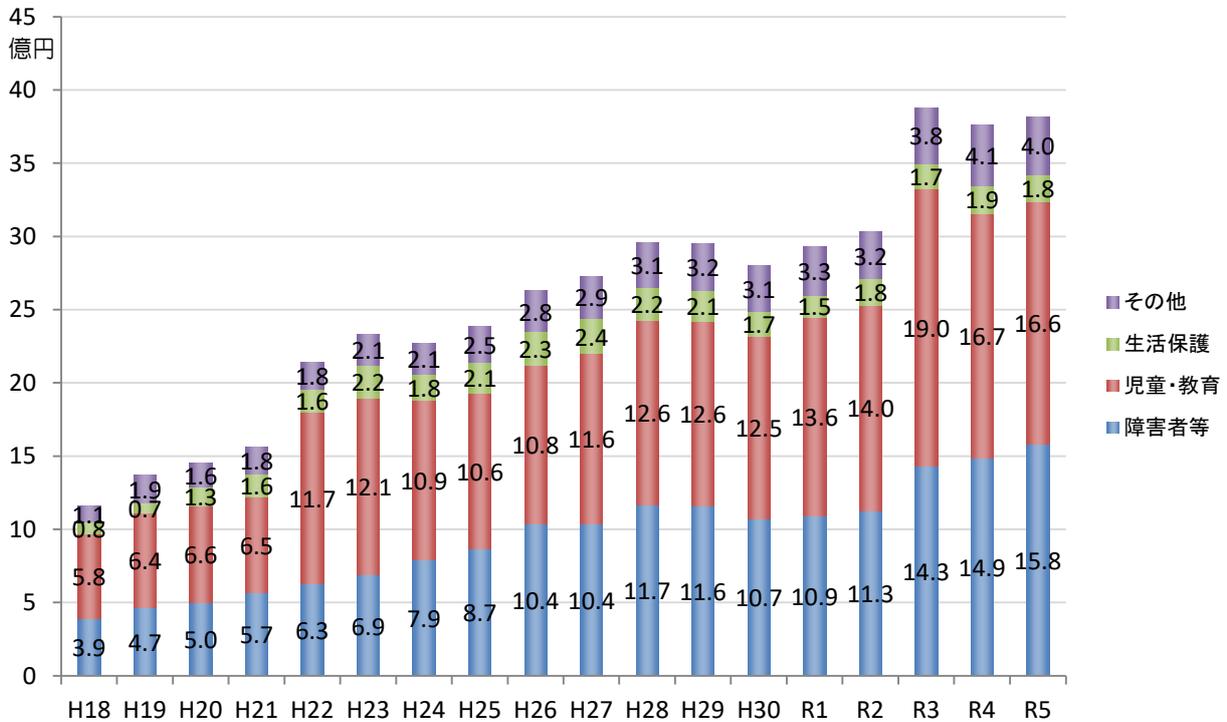
平成17年10月の合併時から人件費と公債費は、増減はありますがほぼ横ばいで推移しています。扶助費は、26.6億円増加しました。障害者自立支援や生活保護、児童手当などが大きく伸びています。

社会保障経費の推移

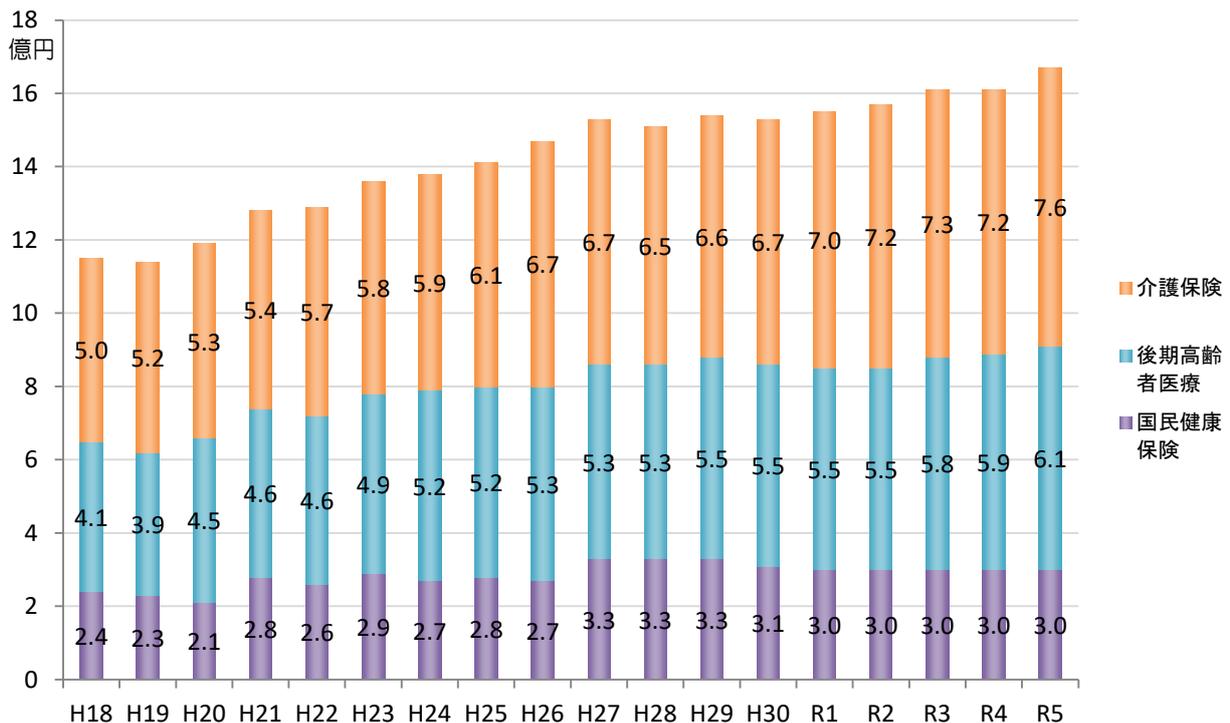


少子高齢社会の進行などにより、社会保障経費（扶助費や医療保険・介護保険）が年々増加しています。

<扶助費の推移>



<医療保険・介護保険の推移>



主な財政指標の状況

財政指標はいろいろありますが、ここでは以下の指標を取り上げました。

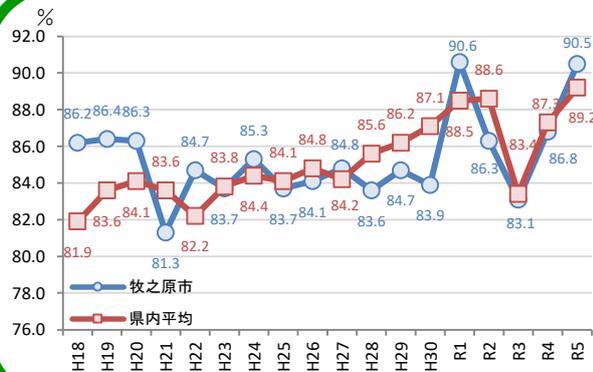
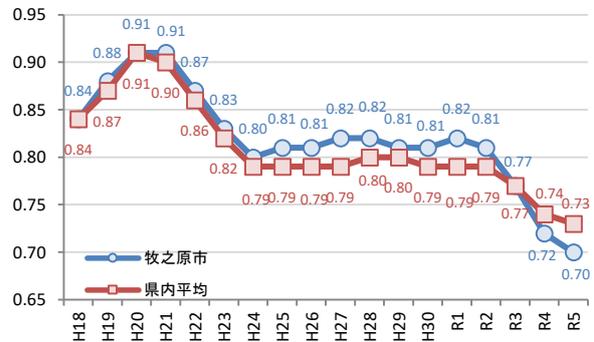
財政力指数



意次くん

0.70は県内で
22位 /35市町
(大きい方がいい)

標準的な行政活動を行うために必要な財源をどの程度自力で調達できるかを見る指数です。



経常収支比率



意次くん

90.5は県内で
24位 /35市町
(低い方がいい)

経常的に入ってくる市税等に対して、経常にかかる経費の占める割合を表す指標です。

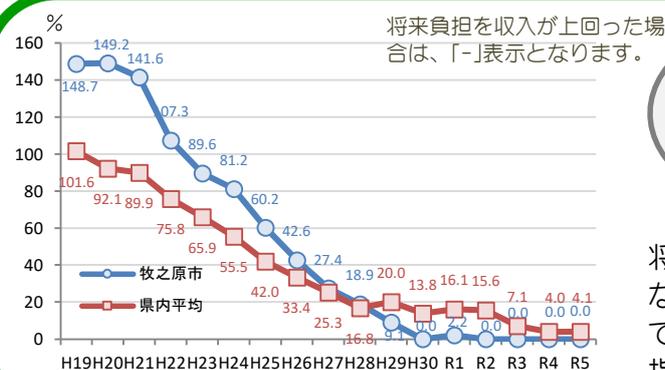
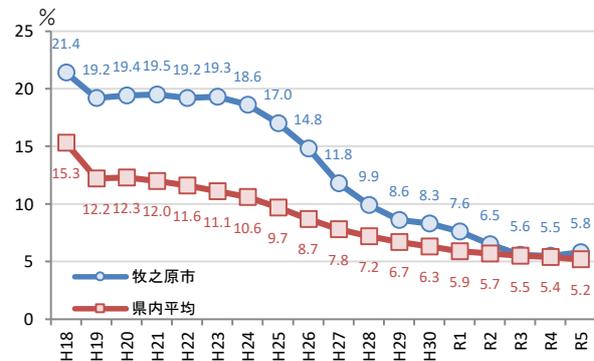
実質公債費比率



意次くん

5.8は県内で
17位 /35市町
(低い方がいい)

収入に対して返済額がどの程度の割合になるのかを示す指標です。



将来負担を収入が上回った場合は、「-」表示となります。

将来負担比率



意次くん

- は県内で
1位 /35市町
(低い方がいい)

将来支払わなければならない負債が、収入に対してどの程度なのかを示す指標です。

令和5年度 財務書類を見よう



財務書類は、民間企業で作成している「財務諸表」の考え方を取り入れた決算書類です。

財務書類4表

貸借対照表	行政コスト計算書	純資産変動計算書	資金収支計算書
市が持っている資産や負債などのストックの状況を示したものです。	1年間の経常的な行政サービスに要した費用等を示したものです。	純資産が1年間でどのように変動（増減）したかを示したものです。	1年間の現金の流れを示したものです。

財務書類の会計の範囲

牧之原市では以下の3種類の範囲で財務書類を作成しています。

- 一般会計等 … 一般会計及び地方公営事業会計以外の特別会計
- 全体 … 一般会計等に地方公営事業会計を加えたもの
- 連結 … 全体財務書類に関連団体を加えたもの



チャーフィン&チャーミー

連結財務書類

(一部事務組合・広域連合、第三セクター等を加えた会計)

全体財務書類

(牧之原市のすべての会計)

一般会計等財務書類

(普通会計と同じ会計)

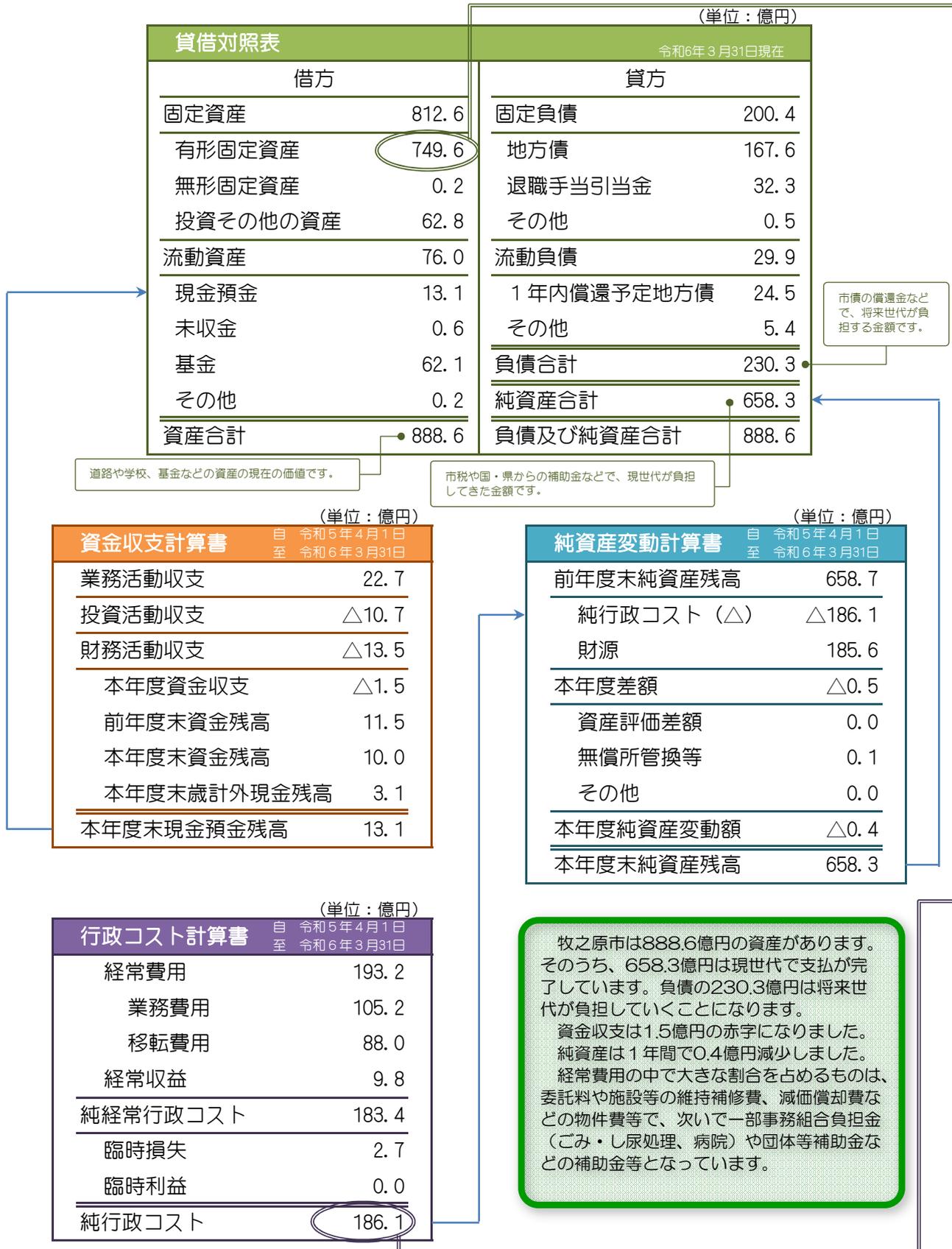
- 一般会計
- 土地取得特別会計
- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
- 農業集落排水事業特別会計
- 水道事業会計

- 牧之原市菊川市学校組合
- 大井上水道企業団
- 東遠広域施設組合
- 静岡県市町総合事務組合
- 牧之原市御前崎市広域施設組合
- 駿遠学園管理組合
- 御前崎市牧之原市学校組合
- 大井川広域水道企業団
- 榛原総合病院組合
- 吉田町牧之原市広域施設組合
- 東遠工業用水道企業団
- 静岡県後期高齢者医療広域連合
- 静岡地方税滞納整理機構

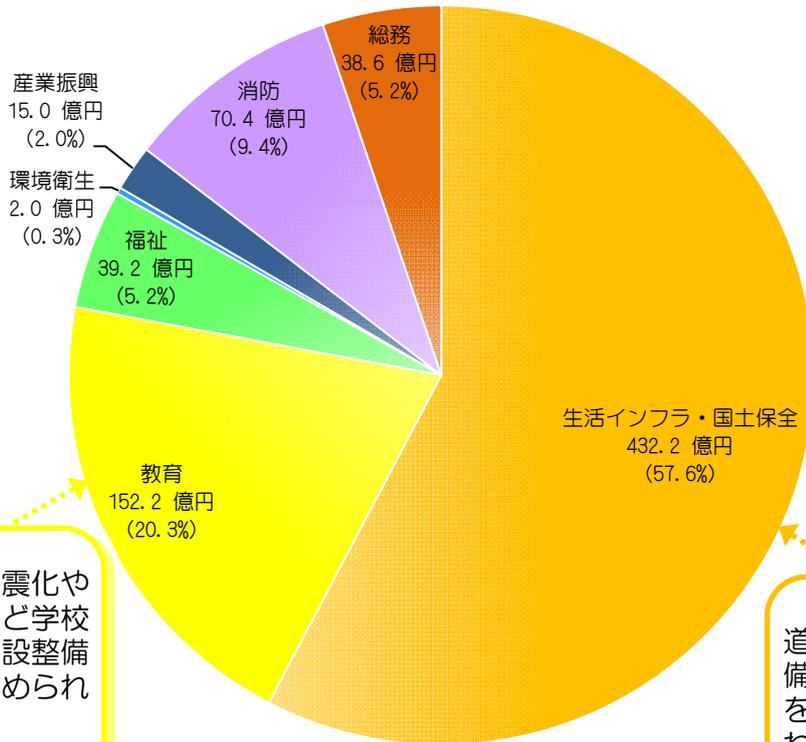
- (公財)山崎こども教育振興財団
- (一社)まきのほら活性化センター
- (福)牧之原市社会福祉事業団

一般会計等財務書類

財務書類は4つの表が密接に関係し、整合性が図られています。



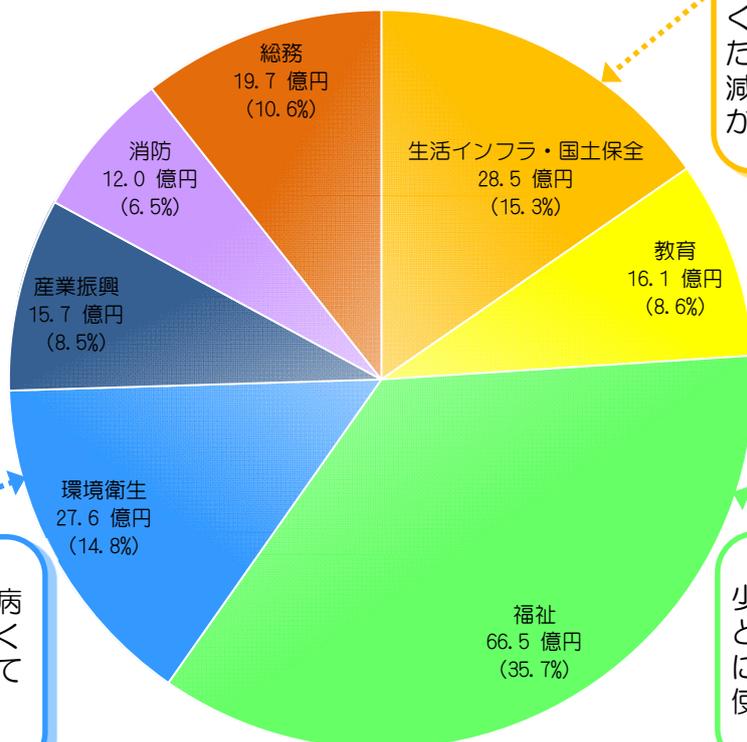
行政目的別有形固定資産



学校施設の耐震化や校舎の改修など学校や幼稚園の施設整備もたくさん進められてきました。

道路や橋梁などの整備にたくさんのお金を使ってきたことがわかります。

行政目的別行政コスト



ごみやし尿処理、病院の運営管理にたくさんのお金を使っています。

道路や橋梁などをたくさん整備してきたため、維持補修費や減価償却費にお金がかかっています。

少子高齢化の進行などから社会保障給付にたくさんのお金を使っています。

財務書類からの分析

貸借対照表から得られるストック情報だけでなく、世代間の公平性や持続可能性、効率性、自律性に係る指標を設定することで、より多角的な視点からの分析を行うことができます。



チャーフィン & チャーミー

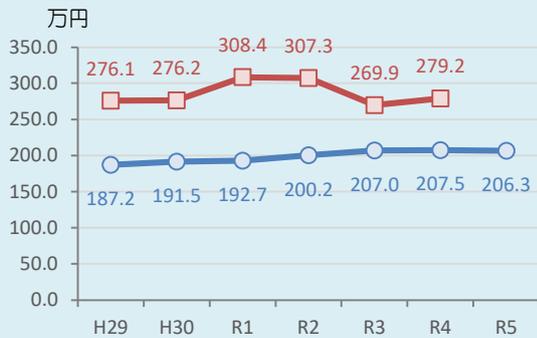
資産の状況

将来世代に残る資産はどのくらいあるの？

<住民一人当たり資産額>

資産合計 ÷ 住民基本台帳人口 (R6. 1. 1)

市民一人当たりの資産額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



<有形固定資産減価償却率>

減価償却累計額 ÷ 有形固定資産の取得価額等 × 100

耐用年数に対して資産の取得からどの程度経過しているのかを把握することができます。比率が高いほど、施設の老朽化が進んでいると言えます。



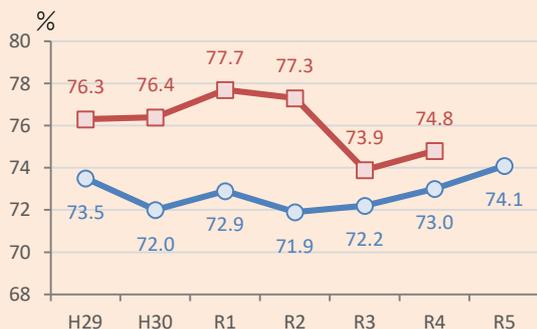
資産と負債の比率

将来世代と現世代との負担の分担は適切なの？

<純資産比率>

純資産合計 ÷ 資産合計 × 100

これまで蓄積してきた資産に係る負担の割合を見ることができます。比率が高いほど、これまでの世代の負担によって資産を取得してきたことになります。



<将来世代負担比率>

地方債残高 ÷ 有形・無形固定資産合計 × 100

これまでに整備してきた公共資産のうち、将来世代が負担する負債がどれだけ残っているのかを把握することができます。比率が高いほど、将来世代の負担が大きいことになります。



牧之原市は、ごみやし尿処理、病院などを他市町と組合を構成し運営しているため、類似団体の平均値と差がやすい傾向にあります。

■ 類団平均
● 牧之原市

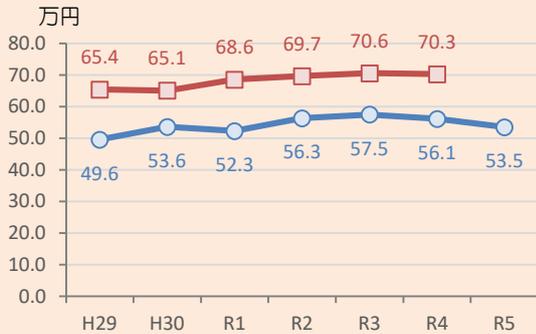
負債の状況

持続可能性はあるの？（どのくらい借金があるの？）

<住民一人当たり負債額>

負債合計 ÷ 住民基本台帳人口 (R6. 1. 1)

市民一人当たりの負債額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



<基礎的財政収支 (プライマリバランス) >

業務活動収支 (支払利息除く) + 投資活動収支 (基金除く)

行政サービスに係る費用が借金や基金等の取崩しに頼らず、税収等で賄われているかを把握することができます。指標がプラスであれば、税収等でまかなわれていることになります。



行政コストの状況

行政サービスは効率的に提供されているの？

<住民一人当たり行政コスト>

純行政コスト ÷ 住民基本台帳人口 (R6. 1. 1)

市民一人当たりの行政コスト額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



受益者負担の状況

受益者負担の水準は適切なの？

<受益者負担比率>

経常収益 ÷ 経常費用 × 100

行政サービスの提供に対する受益者負担の割合を把握することができます。受益者負担水準の適正さの判断に活用することができます。



わかりやすい牧之原市の財政2025



令和7年4月

静岡県牧之原市